

Art in Hospital

患者と医療従事者に優しい病院環境をつくる

患者本位の医療を貫く日本最古の病院

③⑤ 順天堂大学医学部附属順天堂医院 (東京都文京区)



170年以上の伝統を誇る順天堂医院の1号館玄関

BSドラマ「JIN—仁—」の主人公、脳神経外科医の南方仁は、幕末の江戸にタイムスリップし、医師としての使命感から人々を近代医療で救う。南方と勤務先の病院のモデルとロケ地、歴史監修は順天堂医院だった。

順天堂の歴史は、天保9(1838)年に、初代堂主の佐藤泰然が江戸・薬研堀(両国橋の袂)に蘭方塾を開いた時にさかのぼる。この年をもって順天堂創立の年とする。そして、順天堂は医育機関を併設した西洋医学の医療機関として、日本で最も古い歴史と伝統を持つ。幕末、攘夷・洋学排

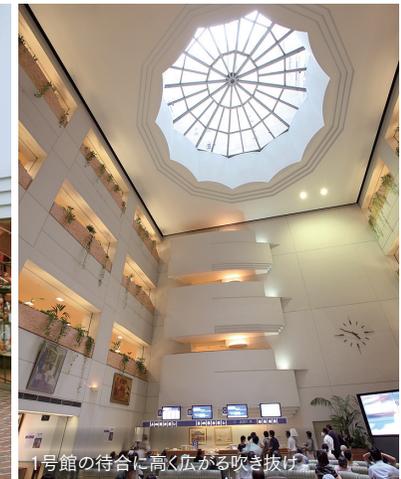
斥の動きもあり、天保14(1843)年、江戸より下総佐倉(千葉県)に移り、新たに塾を開いた。

「仁」は、ドラマの主人公の名前だけでなく、順天堂の学是でもある「人在りて我在り、他を想いやり、慈しむ心。これ即ち『仁』」を医療の基本としている。この哲学は今日まで受け継がれている。

特定機能病院としての高度先進医療への信頼、JR御茶ノ水駅近くという地の利などから、外来患者は1日4000人以上が来院する、我が国を代表する病院でもある。安全で質の高い医療を提供するため、たゆまぬ前進と改革を続ける一方で、不易



スターバックスコーヒーや日比谷花壇などが並ぶ1号館エントランス



1号館の待合に高く広がる吹き抜け



院内で気軽にネットを利用できるコイン式インターネットコーナー



院内には絵画や写真が多数飾られているが、このような像も入口で患者を迎えている



価格帯は1000円を超すが、山の上ホテル直営レストランヒルトップの味は好評だ



皇族や政財界の人物、著名な芸能人などが訪れる予約診察室

に守り通してきた精神は、「天道に則り、自然の摂理に順う」こと。中国の古典『易経』に表され、順天堂の名称の由来となる精神となっている。

生活習慣病対策として、予防医学と運動療法を組み合わせた複合施設「健康スポーツ室」や患者の悩みに応える「医療福祉相談室」「看護相談室」「栄養相談室」を設置。処方や会計などを待っている患者のために、1階アトリウムに大型テレビを設置し、処方せん薬渡しの迅速化など、医師とコメディカルとが常に連携し、待ち時間の解消に努めている。患者や見舞い客のために、院内にはアメニティ

—あふれる各種ショップも完備している。

順天堂医院は平成25(2013)年に創立175年を迎える。記念事業の一環として、5号館解体跡地に地下3階地上21階の新棟の建設を予定している。

順天堂医院は、なぜ「病院」ではなく「醫院(医院)」というのか。古くは中国からの由来で、醫院(医院)は治療することを表し、病院は病人を収容することを表す。二代目堂主の佐藤尚中が高い見識の中で「hospital」は日本語で「醫院」というべきと主張した遺志を継いで、「順天堂醫院(医院)」の呼称を守り現在に至っている。